



世田谷中だより

世田谷杜の学び舎

世田谷区立世田谷中学校

校長 前田 浩

〒154-0022 東京都世田谷区梅丘3-8-1 TEL 03-3420-7173(代)

e-mail dai134@setagaya.ed.jp <http://school.setagaya.ed.jp/tseya/>

正解もテストもない、未来につながる学習

校長 前田 浩

もしも、自分にとって大切な人が、「国際的な紛争地帯に行って、現地の人たちのために力を尽くしたい。」と本気で考えていると知ったら、人はどのように感じ、どんな反応の仕方をすると考えられるでしょうか？ 国際貢献・生命の尊さ・家族愛や友情・希望と勇気・・・人がもっている価値のある心情が、きっとせめぎ合ったり、交錯したりすることでしょう。私たちの毎日は、葛藤の連続です。公正さと寛容さ、自由と責任・・・こうしたことは上手にバランスをとることが難しく、どちらも価値あることだけど、一方に偏ってしまうことも珍しくありません。一体何が正しいのか？表裏一体の本音と建前。正しいとわかっているけれど、それができない自分。人の心に、絶対的な正解はありません。水曜日5時間目に行っている「特別の教科 道徳」は、人がもつべき価値ある気持ちについて、迷いながらも考える時間です。授業で大事なことは、(1)「自分を見つめ、自分だったら」を常に考えていく。(2)人の意見に耳を傾け、物事の方法を広げたり、自分の考えを深めたりしていく。この2つです。心豊かな人となっていく道半ばにある生徒たちの心を、耕すことができる時間にしたいと思っています。

本校の時間割では、火曜日と木曜日には、総合的な学習の時間があります。この時間の目標の1つは、生徒自身が問いを見出し、自分で課題を立て、解決するための情報を集め、それを分析したり整理したりして表現することができるようになることです。教科書がない唯一の科目です。前述した道徳とは、自己の生き方を考えていくための学習であるところに共通点があります。都立高校の入試選抜資料として、「本校の期待する生徒の姿」という冊子(学校ごとに公表しています)が3年生の各教室にあり、ここには、各校が受験生に期待する姿が3つ～5つ程度記されています。冊子を読むと、ここ数年で、「課題解決を図ろうとする」という表現が目につくようになってきていることに気づきます。時代のニーズとも言えるのでしょう。本校から毎年受験する生徒がいる人気校の中には、「総合的な学習の時間等において、はっきりとした問題意識や目的意識をもって意欲的に取り組んできた生徒」などと、明記している学校があり、こうした高校を受験する予定の3年生には、面接練習でズバリ質問をします。でも、毎年、期待通りの答えが返ってくることは少ないです。このことは、私たち教員の反省点でもあります。

「特別の教科 道徳」と「総合的な学習の時間」は、どちらもABCや54321の学習評価はしません。しないというより、できないという表現が正しいです。昨今、「急速な変化の時代」「新たな価値を創造する時代」などとしきりに言われ、このことを否定する人は稀でしょう。生徒たちもこうした言葉の意味は、十分に分かり、自覚していることと思います。これまで正解だとされてきたことに縛られることなく、自分としての正解を探していく学習は、未来を生きていく生徒たちにとって、とても大切な学習だと強く感じます。

【世田谷杜の学び舎から】

11月26日(水)に、第1回新入生保護者説明会があり、本校の教育の概要や中学校生活について説明をしました。次年度1年生から、中学校での35人学級が実施となります。



1 学年

初めての学芸発表会を終えた1年生。直前に学級閉鎖があり、参加も危ぶまれるなか、無事に舞台上に上がることができました。合唱の練習が始まったばかりの頃は、本当に合唱になるのだろうか…、2曲も覚えられのだろうか…と心配したこともありましたが、その不安は徐々になくなっていったのです。音楽の授業を終えるたびに、飯村先生からの指導やアドバイスをきちんと実践し、みるみる上達していったからです。これも、1年生の素直さや一生懸命さがあったからこそだと思います。結果はB組が最優秀賞、A組が優秀賞でした。なお、運動会ではC組優勝、D組準優勝と、どのクラスも賞状をもらったことも1年の教員のなかでは嬉しい出来事でした。学習発表会後は「楽しかった」「悔しかった」「舞台の上からの眺めに緊張した」などの感想もあるなか、一番耳にしたのは「3年生の合唱がすごかった」でした。圧巻の「流浪の民」に鳥肌が止まらなかったようです。2年後、今の先輩たちのような素敵な歌が歌える学年になってほしいと願うばかりです。

また、3回目の定期考査も終了し、テストが返却されました。テストの結果を受けて、自分の得意な部分や苦手な部分を把握したり、これまでの取り組みなどを振り返ったりして次回のテストの対策を練ってほしいです。

2 学年

学芸発表会では、昨年の経験を生かし、実行委員を中心にクラスでまとまって練習していました。本番直前、インフルエンザが流行し、人数が揃わなかったり、伴奏者が欠席したりすることがありましたが、みんなで協力して精一杯の合唱を発表することができたと思います。3年生の合唱に影響を受けてか、課題曲の「流浪の民」を口ずさんでいる生徒がいて、今回の経験をぜひ来年最後の学芸発表会に生かしてほしいと思います。

また、職場体験の事後学習の発表会を各クラスで行いました。ロイロノートやパワーポイントを利用して、体験内容や学んだこと、これからの学校生活にどう生かすかを発表しました。多くの生徒が改めて、あいさつや言葉、思いやりの大切さを話していて、とても貴重な体験になったと思います。

12月11日(木)に高校の出前授業を予定しています。都立・私立高校を計7校招いて、実際に高校の授業を体験してもらいます。定期考査Ⅲが終わり、いよいよ2026年までおよそ1カ月となります。来年には、受験生になります。まもなく、進学や受験についての指導も始まります。ご家庭でもお子様と進路について話し合っていただければと思います。



3 学年

学芸発表会では最高学年としての自覚をもち、クラスでの練習はもちろん、学年として一丸となって最高の合唱をしようという雰囲気の中で取り組むことができました。本番の学年合唱では、圧巻の「流浪の民」を披露し、後輩たちに素晴らしいものを残すことができたと思います。

学芸発表会が終わってからは、多くの私立高校の入試で実施される面接に向けての学習を進めてきました。今までの自分を振り返りながら、中学校生活で得たものは何なのか、中学校では何を学んできたのか、中学校生活で頑張ったことは何なのかなどの中学校生活の振り返りや、これから先の将来に向けての考えなど、自分自身を今一度見つめ返す良い機会となりました。現在、昼休みと放課後を使って校長と副校長による個人面接の練習をしています。12月の終わりまでに必ず1人1回は実施をします。この貴重な練習の機会を大切にしてほしいと思います。

大きな学校行事も終わり、入試が落ち着くまで忙しく大変な日々が続く3年生ですが、これからも応援していただければと思います。

双葉学級

学芸発表会で、双葉学級は「春風の中で」と「自分らしく」の2曲を歌いました。区民会館ホールでの発表は緊張も高まる中でしたが、どちらの曲も大きな声で気持ちを込めて歌い、観客のみなさんにその気持ちが届く発表ができたため『ハートフル コーラス賞』を受賞しました！

実行委員は今年度も「めくりプログラム」を担当しました。めくりプログラムは毎年、双葉学級みんなで協力して作成しています。今年度も学級内で分担を考えて丁寧に作業ができました。



i組

今年度のi組の演目は「Rock Trap」でした。各学年が4つのパートに分かれて手拍子や足踏み、楽器を使ってリズムを奏でました。みんなでリズムを合わせることが難しかったですが、練習を重ねるにつれて、3年生が奏でるカホンのリズムに徐々に合っていました。生徒の感想文を読んでもみると、本番ステージに立つときは緊張して足が震えたと言っている生徒もいました。練習から一人一人が自分の中の精一杯を発揮してきたからこそ「成功できるかな？」という思いで緊張したのだと思います。本番は大成功で終え、生徒たちは大きな拍手をもらうことができました。退場の時、達成感に満ちた表情は晴れやかでした。閉会式では、練習を見学に来てくれていた校長から「今日が1番良かったよ！」と声をかけてもらいました。周りの生徒と気持ちと音を合わせること、大きな成長を遂げた行事になりました。

ねいろ「桃太郎の知らない鬼ヶ島」(学芸発表会)

桃太郎と鬼が、不登校を経験したねいろの生徒と関わる中で、歩み寄っていくという物語を演じました。夏休み中に大まかな台本を作成し、2学期に自分たちに合うより良いセリフは何かと試行錯誤して作り上げました。大道具や小道具なども工夫を凝らし、劇の完成度を高めるように努力しました。初めて舞台に立つ生徒が多く、緊張感も高かった中で参加予定の生徒が一人も休まず当日参加することができました。保護者の皆様、練習から本番まで生徒たちの活動を応援してくださり、ありがとうございました。

【表 彰】

バレーボール部

世田谷北地区秋季新人大会第3位(都大会出場決定)

世田谷区立中学校第77回生徒競書会 金賞 木村

金賞 鈴木

金賞 土田

第73回東京都中学校学年別水泳競技大会

第5位 1年男子 100m バタフライ 松本滯 1分08秒21

第8位 1年男子 50m バタフライ 松本碧 30秒80

第75回世田谷区立中学校陸上競技大会

第4位 共通女子 800m 2分32秒48 中澤(2年)

第5位 共通男子 4×100m 47秒17 橋本 栗原 寺島 西澤

第6位 2年女子 100m 14秒11 神尾

第6位 共通男子 100m 12秒22 ねいろ(3年)

第7位 1年男子 1500m 5分04秒47 佐藤



令和7年度 12月行事予定		1月	
日	曜	日	曜
1	月	1	木
2	火	2	金
3	水	3	土
4	木	4	日
5	金	5	月
6	土	6	火
7	日	7	水
8	月	8	木
9	火	9	金
10	水	10	土
11	木	11	日
12	金	12	月
13	土	13	火
14	日	14	水
15	月	15	木
16	火	16	金
17	水	17	土
18	木	18	日
19	金	19	月
20	土	20	火
21	日	21	水
22	月	22	木
23	火	23	金
24	水	24	土
25	木	25	日
26	金	26	月
27	土	27	火
28	日	28	水
29	月	29	木
30	火	30	金
31	水	31	土

朝礼 美化を考える日	
4時間授業 コミュニケーションタイム 三者面談始	
4時間授業 キャリアパスデー 美化を考える日	
4時間授業	
4時間授業	
4時間授業 三者面談終(3) 美化を考える日	
4時間授業(3) コミュニケーションタイム 三者面談(1・2)終	
避難訓練 美化を考える日 専門委員会	
高校の先生による出前授業(2)	
安全指導 生徒会朝礼 美化を考える日	
コミュニケーションタイム	
美化を考える日	
定時退勤奨励日 クリーンデー	
美化を考える日	
コミュニケーションタイム 中央委員会	
美化を考える日	
大掃除 終業式	
冬季休業日始	
服装を考える日	

学校行事・学年行事	
元日	
冬季休業日終	
始業式 安全指導 職員会議	
学校公開期間始 キャリパスデー 校内作品展示期間始 プラネタリウム(ねいろ)	
土曜授業(午前授業) 特別時程(変則) 月①④⑤⑥	
成人の日	
振替休業日	
学校公開期間終 美化を考える日 校内作品展示期間終 専門委員会	
美化を考える日 生徒会朝礼	
1年SDGs、コミュニケーションタイム	
定時退勤奨励日、4時間授業(一部のクラスは5時間授業) 美化を考える日、研修会	
4時間授業 せたがや探究的な学びメッセ 特別時程 美化を考える日	
コミュニケーションタイム 中央委員会	
美化を考える日	
服装を考える日	